



2022年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社プレミアムウォーターホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 萩 尾 陽 平  
(コード番号 : 2588 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 経 営 管 理 本 部 広 報 I R 部  
電 話 (TEL. 03-6864-0980)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 2022年3月期の配当について

#### (1) 普通株式に係る剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年3月10日発表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭 (普通配当：10円00銭) (記念配当：10円00銭)	20円00銭 (普通配当：10円00銭) (記念配当：10円00銭)	0円00銭
配当金総額	586百万円	—	—
効力発生日	2022年6月7日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

#### (2) A種優先株式に係る剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年3月10日発表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	9,008,220円00銭	9,008,220円00銭	0円00銭
配当金総額	252百万円	—	—
効力発生日	2022年6月7日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

※上記の金額には、2022年3月31日を基準日とする2022年3月期に係る優先配当金のほか、A種優先株式の発行後から2021年3月期までの未払優先配当金が含まれております。

## 2. 剰余金の配当の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題であると認識しております。剰余金の配当につきましては、内部留保や設備投資等への投資とのバランスを考慮しながら、業績と連動した配当の実施を基本方針としております。

今後も内部留保の充実を図り事業拡大のための投資を行う一方、第2の創業期から5年目となる事業年度を順調に迎えることができた一つの節目として、中長期的視点で事業拡大を図る方針に深い理解を示して当社を支援いただいております株主様に対する感謝の意を示すため、1株あたり20円の期末配当（初配10円・記念配当10円）を実施いたします。

## 3. A種優先株式に係る配当について

当社が2017年9月28日付で発行しましたA種優先株式28株には、(i) 1株当たり年間2百万円を配当する旨、(ii) 普通株式に対する配当を実施する場合にはA種優先株式に対しても配当をすべき旨及び(iii) A種優先株式に対する配当を実施しない場合にはその未払配当金を翌事業年度以降の配当に繰り越す旨が定められておりますが、その発行から本日に至るまでA種優先株式に配当を実施しておりません。

このたび、普通株式に対する配当の実施をすることから、併せてA種優先株式の内容に従って配当を実施いたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上